新春スペシャル つれづれ拡大版

会への応募などを通して、それぞれ文化活動に取り組んでいます。 今回は、全国や県の大会で特に優秀な賞に選ばれた活躍にスポットをあ つれづれのコーナーに掲載している各団体の皆さんは、 日頃の活動や大

第三十二回全国俳句大会 三重県俳句協会賞 (公財) 日本伝統俳句協会

てて、紹介します。







早発ちの荷に被 ぜ 置 く夏帽子

高雄台 川ゥゥ 路ヒ 泰*; 子こ

2

福岡文化連盟賞 俳句大会

捕まへて鳴き出す蝉に泣き出す児 水城

福^{*}< 永^{*}* 惠 美

全日本川柳大会

どう生きる老人力を滾らせる

青葉台 小に池は

一 ^かず 恵 ^え

まだ旅の出来る幸せ老の春

山茶花の垣根の奥の曲ショパン

筑紫野市

名本 剛

柴田

慧美子

持永 真理子

選

菅井

久美子

選

読売新聞社賞 兵庫県川柳祭

蛍とぶ川へ戻った村おこし

松川

山* 根*

清電

2

胎の子の担ふ未来や年新た

山茶花の散り敷く庭の留守がちに

青葉台

本山

晴子

東観世

旅誘ふ空青々と初景色

冬晴の日の香満ちたる草千里

和砂

青葉台 平野 香

福岡市市民川柳大会

膝 を折 ŋ 目線合わせる車椅子

水城ケ丘 植村は 克がった

眼差しの語る思ひの御慶かな

茜雲すとんと暮るる冬日和

観世音寺

野田 杉子

筑紫野市

吉田 敬子

大野城市

北 嘉与子

初旅に出会ふ鏝絵の鶴と亀

玄海の波のさざめく冬日和

星ヶ丘

江里口 幸生

満子

れづ 11

太宰府短歌会

面会は二名十分間と 妹の見舞やうやく許されぬ 横山 タミ子

まだ踏み敢へず天の橋立 京の地を幾度とはなく訪ぬるも 磯村 順一郎

アンサンブル一美塾生のハーモニカ 巣立ちの歌」に大拍手なる

聞く若き日の母の眩しき 県庁のタイピストなりしと従姉妹より

大穂 聡子

観世音寺 大久保 富士子

長浦台

徳賀 美智子

太宰府俳句会

宝満句会

離れ住む悲の今生つづく 還暦を過ぎにし男の子はかの〈坊や〉

都府楼南 猪俣 泰夫

飛梅句会

父母の思ひ出遠く霜の朝

初霜に夜明けの大地引き締まる 高雄台 泰子

擦りりんご一匙ごとに母のこと

筑紫野市

西村 悦夫

筑紫野市

寺田

恵子

珈琲をつぐ音まろく冬隣 大野城市 田代 りえ子

午後の黄は淋し過ぎたり石蕗の花

露天湯へ径坂がかる石蕗の花 朝倉市 鶴田 ゆき

都久志てんじん句会

佐々木 甘露子 選

大佐野台 介弘 金丸 紀子 恵子 選 左見右見せずに大役案山子なり

立冬の日差し集めし虫眼鏡

宮津 英里子

朱に染まり西方浄土へ鰯雲 北川 朴洋子

先生の似顔の案山子学校田 青葉台 彦坂 正学

一恵 選 太宰府川柳倶楽部

禁断書こっそり見ては悦に入る

三世代揃って仰ぐ初日の出 大野城市 高原 正和

星ヶ丘 武末 次生

下駄箱の陰で渡したラブレター

松川

飼猫の爪の野性を見損ない 大野城市 野田 茂生

長生きをサプリメントに頼りきる